

平成19年
(2007)



きかい 広報

2

No. 476



今月の紙面

- 2面 4月から墓地の水道に使用料が賦課されます
- 3面 奄美の島唄・島踊り健康プログラム講習会／ゴミ処理対策検討委員会／行財政改革進捗状況
- 4面 自然保護植物の採掘・採取は禁じられています
- 5～7面 まちの話題
- 8～10面 お知らせ／保健師だより
- 11面 教育委員会のとびら
- 12面 喜界歌壇／戸籍の窓／社協だより ほか

昭和28年の正月に小野津小学校の校舎
内で撮影した写真です。
当時は、笠利町(旧)の青年団との交流
もさかんに行われていました。
(写真提供〓小野優氏・小野津在住)

〓小野津青年団〓

あの日 あの頃

四月から墓地の水道に 使用料が賦課されます

●水道料金の改正●



十九年度から墓地内の水道も有料化

建物は一施設を、墓地やグラウンド等は一水栓柱を対象とし、料金は基本料金のみ。一般家庭で行っている使用水量に応じた従量料金は免除となります。

料金は基本料金 五二五円のみ

これまで無料となっていた集落が管理運営する施設（公民館やグラウンド等）および墓地内の水道に新たに料金が賦課されます。

これは平成九年、当時の西部簡易水道組合が町に移管されて初めて行われる料金改正で、昨年の十二月議会で可決され、今四月から施行されることになりました。賦課の方法は、公民館等の

需用者相互の 負担の公平性

墓地等の使用料を免除とする今までの料金システムは町に移管される前の各地域の旧来の制度をそのまま引き継いできたものです。それはそれぞれの地域で、便宜的に行われていたシステムと思われませんが、公共料金の受益者負担という原則、あるいは需用者相互の負担の公平性の観点から必ずしも適正とは言えないものでした。

必要最小限の財源確保

水道事業の経費はすべて水道料金で運用されています。会計も、一般会計とは別個の特別会計として運営され、形式的には独立採算性となっていますが、現状は一般会計から繰り入れを行っている状況です。昨今の行財政改革が進む中、町からの財政支援は今後そう大きく望めなくなった

ことから、事業者にとって必要最小限の財源確保は重要且つ急務な責務です。

今後の水道事業は十九年度から始まる南部統合事業をはじめとして各地の古くなった本管の布設替え工事、浄水施設の維持管理、各戸に取り付けてあるメーターの定期的な交換、法に定めた水質基準に適合したかどうかをチェックする検査等、事業を円滑に運営するための業務は多岐にわたります。それに伴う経費の膨大化も有料化の要因の一つです。

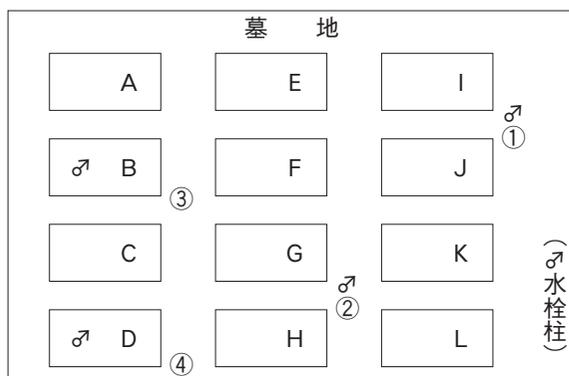
なお、今回の改正に伴う増収はすべて施設整備等の運営費用として充てられます。有料化は地域の生活環境の改善に寄与し、ひいては地域住民に還元されるものです。

改正後の使用料の請求

本町では今回の改正に先立ち、各集落の墓地の水栓柱の設置状況や利用状況を区長さんに依頼し、共同で使用されている水栓柱と個人で使用している台数の報告をして頂きました。過日、その資料を基に確認調査を実施したところです。

に、賦課の対象となる水栓柱の設置者（利用者）に「給水開始・中止届書」を送付する予定です。そしてその回答を待って使用者の最終決定を行い、四月使用分から料金を賦課することになります。

参考事例



右図には四つの水栓柱があります。

- ① I J K Lさんの共同使用
 - ② A C E F G Hさんの共同使用
 - ③ Bさんの個人使用
 - ④ Dさんの個人使用
- それぞれの請求者と料金は
- ① 四名の代表者に五二五円
 - ② 六名の代表者に五二五円
 - ③ Bさんに五二五円
 - ④ Dさん 五二五円
- となります。

健康体操で汗流す



奄美の島唄・島踊り健康づくりプログラム講習会

あまみ長寿・子宝プロジェクト事業の一環で「奄美の島唄・島踊り健康づくりプログラム講習会」が一月二十三日、町体育館で開かれ、老人クラブや健康づくり推進員、小学校養護教諭ら約七十人が、約二時間にわたって健康体操に汗を流した。

同講習会は、体験編・基礎編・ゆっくり編・じゅくり編の四項目のプログラムが組まれており、自分の体調にあった体操を選んで健康づくりや体力づくりに役立てるもの。プログラムはDVDとビデオテープに収録されており、奄美の伝統文化の一つである島唄をイメージした曲に、島踊りの特徴的な振り付けを採用。個人の運動機能やニーズに応じて楽しく身体を動かす

る内容になっていく。DVDとビデオテープの無料貸し出しとコピーも可能。お問い合わせは喜界町すこやかセンターまで。電話0997(65)3522

行財政改革進捗状況

本町では、平成16年に行財政改革大綱、平成18年に大綱をより詳しく記した集中改革プランを策定し、行財政改革に取り組んでいます。今月号からこれまでの取組みとこれからの行財政改革について順次お知らせします。

【事務事業の見直し】

補助事業で翌年度繰越金がでてい事業は減額する	平成16年度から実施
廃止代替バス事業補助は使用料の見直し、運賃改定等を講じる	平成16年度から減額を実施
高齢者無料乗車制度の検討を行う	平成17年度から一部負担金徴収
補助効果の薄い事業は廃止を検討する	平成16年度から実施中
役員報酬、手当等の額が多額の事業は補助額を削減する	平成16年度から実施
食料費は補助対象外とする	平成16年度から実施
シルバー人材センター事務は会員から事務能力のある者を起用し法人化を推進する	平成17年度から事務職員を会員から起用
教育委員会の補助金は補助事業のあり方、対象経費について見直しを行う	平成16年度から実施中
職員給与は振込支給を推進する	平成18年度から実施
指定金融機関の指定を推進する	平成18年度から実施
臨時職員の賃金単価の割増を廃止し一律単価にする	平成18年度から実施
町税及び使用料、負担金等の滞納処理は庁内に滞納対策機関を設置し強化を図る	平成17年度から税務課において徴収・滞納対策を強化
早町支所の戸籍、住民基本台帳事務は本庁で集中管理を行う。交付認証事務はOAを利用して支所でもできるようにする	平成19年度から戸籍の電算化に伴う協議を実施中
敬老祝金、記念品支給の見直しを図る	平成17年度から減額支給
旅費、費用弁償の見直しを図る	平成16年度から実施
予防接種、健康診査は一部負担金を徴収する	平成16年度から実施
生涯学習大会は隔年で開催する	平成17年度から実施
産業祭、文化祭、福祉健康まつりは同一日とし、夏祭りも一日とする	平成16年度から実施
各種決裁の効率化を図る	平成16年度から実施
文書管理の効率化を図る	平成16年度から一部実施
研修による職員の資質向上を図る	平成17年度から実施
庁内及び各施設の光熱費等維持管理費、消耗品費等経常経費の縮減を徹底して図る	平成16年度から実施



ゴミ処理対策検討委員会

「平成十八年度ゴミ処理対策検討委員会」(総括者・藤村昭五)が一月二十二日、町コミュニティセンター多目的ホールで開かれ、行政、議会、住民代表、事業所で構成する委員二十五人が出席。生活環境の維持、衛生水準の向上を

島全体のゴミ減量化を目指す

図る喜界町一般廃棄物処理基本計画の見直しなどについて意見を交わした。本計画は平成十一年度から二十五年まででの長期見通しの計画を国、県が五年ごとの廃棄物発生量数値などの見直しが必要と示し、今回、平成十八年度から平成二十二年年度の改定にあたる。まず住民課からゴミ有料化

に伴う「事業執行状況」や「指定ゴミ袋販売」、「クリーンセンターへの直接持ち込み」について説明があった。担当は「執行状況や直接持ち込みなどはおおむね計画どおり推移している」と述べ、収集ゴミについては「町民のご理解で減量化が図られている」と説明を加えた。さらに計画改定の本題では、中間処理施設の将来設置構想に対応する基本計画の位

置づけやゴミ最終処分場のシミュレーションを盛りこみ、最終処分場の建設計画などを原案どおり了承した。委員からは、年末年始におけるクリーンセンターの受付方法の改善、ゴミ不法投棄の取り締まり、さらに一般家庭で気軽に環境保全に取り組めるEM菌の堆肥化など、島全体のゴミ減量化、環境美化への活発な意見が出された。

モンパノキ、テンノウメなど 採掘、採取は禁止されています

喜界町自然保護植物の17種



アダン



オオシマウツギ



オオハマボウ



リュウゼツラン



サンゴジュ



ユリ



ガジュマル



モンパノキ



ハマヒサカキ



テンノウメ



写真掲載の13種にイソマツ、クサトベラ、ミズガンピ、モクビヤッコウを加えた17種。

ハリツルマキ



シマサルスベリ



ソテツ

国定公園区域内で開発行為を行う場合、事前に自然公園法に基づく許可または届出が必要で。

第一種・第三種特別地域で「許可」を受けなければならぬ行為(一部抜粋)
① 工作物の新築・改築・増築
② 竹木の伐採
③ 鉱物の掘採・土石の採取

④ 広告物の掲出
⑤ 水面の埋立て・干拓
⑥ 土地の形状変更(開墾等)
⑦ 指定植物の採取、損傷(採取を制限される指定種はオオシマウツギ・テンノウメ・ミズガンピ・イソマツ・モンパノキ・オキナワスズミシソウ・モクビヤッコウ・テツポウユリ(喜界島関係))
⑧ 鉄塔等の色彩の変更

⑨ 屋外での土石、廃棄物等の集積、貯蔵
無許可で右の行為を行った場合は、罰せられることがありますので、注意してください。①③④⑤⑥については、普通地域でも「届出」が必要です。詳しくは左記へ。
▽問い合わせ先
大島支庁商工水産課
☎0997(53)7285

見通しスツキリ

早町の農家・青壮年団
町道をボランティア作業



平家森～長嶺線の町道で1月3日、雑木雑草の伐採などがボランティアで行われました。

町道に生い茂る雑木や雑草などがキビ運搬車や一般車の視界を遮り危険ということで、早町の農家や青壮年団など16人が参加。参加者は手持ちの草刈り機や建設業者から無償で提供された重機などを使って3時間ほど作業した結果、見通しの良い幹線となりました。町道を管理する建設課は「早町集落のこのような取り組みは非常に有り難い」とボランティア精神に感謝を述べました。



永野清子さんも入賞
県産食材を利用した
「朝ごはん」コンクール

竹下美奈子さん最高賞に輝く

県産食材を利用した「朝ごはんコンクール」(県、かごしまの“食”交流推進機構主催)が12月27日行われ、竹下美奈子さん(志東)が最高賞の「かごしまの“食”交流推進機構会長賞」を受賞、永野清子さん(中熊)が入賞しました。

同コンクールは、朝食をはじめとする日常の食生活への関心と県産農林水産物(地産地消)への理解を深めるために開かれています。竹下さんと永野さんは今回354点の応募の中から、1次審査(応募用紙による書類審査)、2次審査(第三者が行う調理等に基づく審査)の難関を突破して受賞したものの。

竹下さんのメニューは島特産のゴマやソラマメなどを使った「島野菜のみそ汁とサワラのバター焼き」。永野さんは「島の食材を使った朝ごはん」。

詳しいレシピは町ホームページに掲載。インターネットを利用しない方は町加工センター(0997-65-3666)までお問い合わせ下さい。

まちの話題

TOWN NEWS



平成18年度喜界地域中高合同発表会が1月17日、喜界町体育館で開催されました。会の冒頭、晴永清道教育長は「県内でも2カ所しかない中高一貫教育の発表会であり、会の内容も年々より素晴らしいものとなっている。今年の皆さんの発表

中高合同発表会

それぞれの視点で発表

を楽しみにしています」と激励。

会は、第一中学校の上田さんの島唄で始まり、中学生は島の産業や行事、歴史・文化を劇や発表などを交えて紹介しました。高校生の発表は、卒業後の進路に関するものや高校3年間の総合学習「がじゅまる」で調べ続けた内容の発表が中心。学習の成果をそれぞれの視点から発表し、会は盛況のうちに閉会しました。

年賀はがき 1等出る!

～早町郵便局管内で
最後の当選年賀配達～

平成19年用お年玉付郵便年賀葉書の一等当選が早町郵便局管内で出ました。当選したのは佐手久在住の梅田三七隆さん。



同管内で12～13年に1度の割合で当選が出ており、局員らから喜びの声が上がりました。岡本正一局長らは早速、梅田さん宅に出向き20万円相当の一等賞品を手渡しました。

岡本局長は「確率的に当選は非常に珍しい。早町管内の配達は今まで。最後に花を添えていただきました」と話していました。



沖縄から本島にかけて食べられている「島バナナ」。甘みの中にバナナには珍しい酸味があり、もちりしていて手のひらサイズ。運動会シーズンによく食べられる人気の果物です。

中間集落の積山忠久宅でこの島バナナが突然変異を見せました。

通常は幹の先端付近から実がなるのに、積山さん宅のバナナは幹の途中で結実。突然出現した“奇妙な果実”に積山さんもびっくりした様子です。

島バナナ

島の果実に？起こった不思議

喜界島は花良治みかんや島みかんなど柑橘類が豊富。また島のミかんは「がん抑制成分」など良質な成分を含んでいることが鹿児島大学農学部の研究によっても明らかにされています。

このような柑橘類の中で、佐手久集落の顧島ヤスさん宅になる一風変わったミかんが話題になっています。産業振興課の職員によると「新品種みかん？おそらくシイクウとウリハーのアイヌク（交配種）ではないか」とのこと。このような交配種は様々な

形で町内数カ所で見られますが、今後、これらのミかんを学術的に分析してもらえれば新たな展開ができるのでは？と期待されています。役場産業振興課はこのような在来種とは少し違う新種の柑橘類の情報をお待ちしております。



島みかん



本物の雪に大はしやぎ

坂嶺小に雪だるまのプレゼント

このほど、坂嶺小学校（山次邦秀校長、児童12人）と小野津小学校（生島一紀校長、児童14人）に北国から雪だるまが届きました。

これは以前、喜界町の自衛隊（喜界島通信所）に勤務していた北海道千歳市在住の安藤富雄さんから送られてきたもの。

写真やテレビでしか見たことのない本物の雪だるまに直接手を触れた児童らは「つめたーい」「気持ちいい」と歓声を上げながら、雪の冷たさを肌で感じているようでした。

情報提供＝坂嶺小学校・上楯教頭

J Aあまみ事業本部
念願のオープン

買い物客で大賑い



喜界町役場旧跡地に建設が進められていたJAあまみ事業本部（嶺禎一郎専務理事）が1月19日、オープンしました。前日に落成式を終えたAコープ店内は、コーナーごとにライトアップされ、オープンセールの商品がズラリと並び、買い物客で賑わっていました。

同本部は移転新築で、床面積は1,688㎡。売り場面積は旧店舗の2倍ほど広い612㎡。地元農家が生産した農産物の地産地消のコーナーも充実しています。

オープンセレモニーで挨拶に立った加藤啓雄町長は「町民に愛される店舗づくりに努めてほしい」と述べ、嶺専務理事は「念願の店舗。町民の利用しやすい本部（店舗）づくりに努めたい」と応えました。

一流シェフの技に見とれる

世界料理オリンピック
銀メダリストの「料理教室」



文化庁主催の平成18年度学校への芸術家派遣事業の一環として「前川シェフ料理教室」が1月10日、町中央公民館で開催されました。参加したのは第二中学校（祝義文校長）の生徒19人と公募による町民30人。世界一流のシェフが練り出す包丁さばきや料理の手順に厨房から大きな拍手が送られました。

続いて、前川シェフの講話。自らの料理人生を振り返り、「素直な心で学ぶ姿勢と前向きにチャレンジする事が大事」、「人は食材、食材は土地が育てる」など、その土地の環境に配慮した話に、参加者は熱心に聴き入っていました。



きばろう会が史跡清掃

2月10～12日に開催されるシンポジウム「古代・中世の境界領域—キカイガシマの位置付けをめぐって—」の巡検コース「七城跡」周辺で2月4日、雑草の除草作業がボランティアで行われました。

きばろう会（政井平進会長）ら6人と役場職員2人が参加しました。

シンポジウムは近年の考古学調査や文献資料の掘り起こしで、奄美諸島の歴史を解き明かすことが目的。

作業に参加した喜久秀人氏は「喜界島の歴史的痕跡に対する島民の意識を高めていければ」と話しました。

地域の環境美化に貢献

荒木小が優良校に選ばれる

環境美化教育に独創的、熱心に取り組む、「公共的場所の美化」または「飲料空き容器のリサイクル」を実践し、地域の環境美化に大きく貢献している小・中学校の団体に贈られる第7回環境美化教育優良校に荒木小学校（秋山義久校長、児童44人）が、選ばれました。奄美から受賞したのは同校のみ。

荒木小学校では授業として年2回、子ども会活動として毎月第3日曜日の朝に校区内のゴミや空き缶拾いに取り組み、地域の環境美化に貢献したことが評価されました。



喜界から3位入賞4人

奄美空手道選手権大会



左から大山祐平く（一中3年）、緑健児代表、中山勝史く（一中2年）、中山真由き（湾小6年）

このほど、奄美市住用町で開催された第25回奄美空手道選手権大会（主催：新極真会）で喜界道場の4人が3位入賞を果たしました。大会には、奄美群島から116人が出場、そのうち喜界道場から15人が出場した。

極真人口が増えている喜界島でも3月11日に、奄美空手道交流試合を開催予定です。第5回全世界空手道選手権大会で重量級の選手をなぎ倒し史上初の軽量級ながら世界チャンピオンに輝いた緑健児新極真会代表（瀬戸内町）が企画したイベントです。

日時：平成19年3月11日(日) 9時開場
場所：喜界町体育館



トビ崎灯台でJCCキャラバン2006 in喜界島

島最北端のトビ崎灯台で、1月28日、「JCCキャラバン2006 in 喜界島-138周年灯台記念」の関連行事が開かれました。

1868（明治元年）年、日本最初の西洋技術を用いた観音崎灯台が神奈川県横須賀市に設置され、1949年（昭和24年）に海上保安庁がこの灯台の起工日を記念日として制定。今回のイベントは、昨年11月1日で138周年を迎えて行われたもの。

当日は、親子連れら約300人が同施設を訪れ、記念写真コーナーで制服試着を楽しんだり、パネル展示や19メートルの高さにある展望台から島の景観などを満喫しました。

「トマト黄化葉巻病」侵入防止にご協力を！

近年、日本本土では、新種のウイルス「トマト黄化葉巻病」が発生・蔓延し、トマト産地では苗の植え替えや他品目への転換を余儀なくされるなど、深刻な被害を受けています。

幸いなことに、本町では未だ本病の発生はみられないものの、侵入した場合、温暖な気候のもと、急速に拡がるのが懸念されます。つきましては侵入防止のため、次のようなことにご協力ください。

- ①感染の恐れのある苗を、島外から持ち込まないでください。
感染の恐れのある植物：トマト、ミニトマト、ピーマン、パチュニア、ヒヤクニチソウ、トルコギキョウ 等
- ②疑わしい株があったら、直ちにご連絡下さい。

〈症状〉

最初は葉が黄化し（特に葉の縁から）、次第に巻き上がる。

その後株全体が萎縮し、発病後は開花しても実がとまらず、収穫皆無となる。

一旦発生すると、防除の難しい病気である。

問い合わせ先：役場産業振興課

お知らせ

診療所からのお知らせ

喜界町国民健康保険診療所では平成19年4月1日から診療費その他の費用が次のとおり改正されます。健康診断料は従来どおり。文書料の「一通につき」を「一枚につき」に改正。

- 費用は以下のとおり
- 普通診断書 740円↓1100円
- 死亡診断書 1050円↓1600円
- 健康診断書 740円↓1100円
- 特別診断書(生命保険・自賠責・福祉手帳・年金等) 2630円↓3000円
- 普通証明書(支払・妊娠・出生等) 630円↓1000円
- 特別証明書 2100円↓3000円
- 死体検案書 2630円↓3000円

健康診断書発行を目的とした健康診断業務の廃止について

県の保健所において、一般の県民の方々を対象として実施していただきました健康診断書発行を目的とした健康診断業務については、平成19年3月31日限りで廃止します。

健康診断書の発行を目的とした健康診断は、最寄りの公立病院や医療機関等で受診してください。その際は、希望の医療機関へ健診の実施曜日・時間・料金等をあらかじめお問い合わせのうえ受診することを薦めます。なお、県の保健所においては、県民の方々の健康を保持するための下記のような健康相談・健診業務は引き続き実施します。

- ・ エイズ相談、検査(HIV抗体検査)
- ・ 難病相談
- ・ 精神保健福祉相談
- ・ 結核健診
- ・ 被爆者健診
- ・ 歯科健診
- ・ 肝炎ウイルス検査(C型肝炎)
- ・ 業態者検便 など

詳しくは、名瀬保健所まで

お問い合わせください。
問い合わせ先

鹿児島県名瀬保健所 総務課
☎0997(52) 5411
(担当) 福永

乳幼児医療費助成金の支給方法が変わります

平成19年3月1日診療分

ら、乳幼児医療費助成の申請が不要となります。
3月1日からは、病院、診療所等で受診する際は、保険証と新しい受給者証を提示し、保険診療費の自己負担額を支払えば、助成金(※1)は、後日、指定口座へ自動振り込みとなります。

※1
①住民税課税世帯(3000円を超えた金額)

②住民税非課税世帯(医療費全額)

▽問い合わせ先
喜界町役場保健福祉課
☎0997(65) 1111

「島じゅうり伝承委員」を募集します!

一緒に料理冊子を作ってみませんか?

趣旨

四月に実施した食生活状況調査により、二十・三十代の若い世代では、家庭で島料理を作って食べる頻度が少なく(約四割)、その理由として、作ってみたいが作り方が分からないという回答が多く(約七割)上がりました。飽食の環境・核家族化・夫婦共働きなどで、

事など、先祖を敬い自然と共有する風習や行事があまりありません。将来にわたって続くであろう年中行事に係わる行事食や伝統食は、若い世代でも作れるようになり、郷土の味として次世代へ継承していきたいものです。

趣旨・活動内容をご理解の上、意欲的に取り組んでいただける方。

募集人員 十名程度

委員の任期

平成十九年四月一日から二年間

委員の報酬等

規定による報酬費が支払われます。

応募方法

保健センターすこやか(電話番号6513522)
担当の羽佐田・盛山までご連絡ください。
※平成十九年三月末日までに。

保健師だより

家族化・夫婦共働きなどで、つつい手取り早い食事が多くなり、郷土の味の継承が危惧されるところです。しかし島では、益・正月・年會・季節の節目・集落行

主体的に取り組んでいただく「島じゅうり伝承委員」を募集します。

活動内容

① 喜界島の行事食・伝統食に関するデータ収集や料理検討など、年間十三回程度の検討会を実施しながら、レシピ資料を作成していく。(平成十九年度)

② 行事食・伝統食の活用促

平成18年度分確定申告

○期限内納付と振替期日
平成十八年分確定申告分の納付期限は次のとおりです。

申告所得税の納付期限
平成19年3月15日(木)
消費税および地方消費税(個人事業者)の納付期限
平成19年4月2日(月)

納税は税務署の窓口のほか、お近くの銀行(日本銀行 歳入代理店)や郵便局などの金融機関でも受け付けています。

また、申告所得税と消費税および地方消費税(個人事業者)の納税は、銀行や郵便局の預貯金口座から自動的に引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。

まだ利用されていない方

は、是非ご利用ください。振替納税の引き落とし日は次のとおりです。

▽申告所得税の引き落とし日
平成19年4月20日(金)

▽消費税および地方消費税(個人事業者)の引き落とし日
平成19年4月26日(木)

なお、納付期限に遅れた場合または口座引き落としができなかった場合は、延滞税がかかりますのでご注意ください。

納税や「振替納税」のことでお分かりにならないことがあります。

納税や「振替納税」のことでお分かりにならないことがあります。

気軽にお尋ねください。

▽問い合わせ先
大島税務署

0997(52) 4321

「にせ税理士」にご注意

所得税並びに消費税および地方消費税の確定申告の時期になりました。

決算書や申告書などの税務書類の作成等を依頼する場合は、その人が正規の税理士であるか、よく確かめましょう。

税理士の資格のない人が税務代理や税務書類の作成、税務相談をすること(いわゆる「にせ税理士」)は、税理士法で固く禁じられています。

最低賃金のお知らせ

県産業別最低賃金が次のとおり改定されました。

○電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス

製造業

時間額 668円

発効日 平成19年1月14日(日)
○百貨店、総合スーパー
時間額 652円

発効日 平成18年12月29日(金)
○自動車(新車)小売業
時間額 672円

発効日 平成18年12月31日(日)
県最低賃金「1時間611円」は、県内のすべての労働

戦没者等のご遺族の皆様へ

戦没者等のご遺族の皆様へ

●対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助や遺族年金等を受ける方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人

1 弔慰金の受給権者

2 戦没者等の子

3 ①父母 ②孫 ③祖父母

④兄弟姉妹(戦没者等の生

者に適用されますが、産業別最低賃金の対象産業に該当する場合は、その産業別最低賃金が適用になります。使用者は、必ず最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

▽問い合わせ先
鹿兒島労働局賃金室

099(223) 8278

計関係を有していなかった方等は除かれます)

4 右記以外の①父母 ②孫

③祖父母 ④兄弟姉妹

5 右記1から4以外の三親等内の親族(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限られます)

●支給内容
額面40万円、10年償還の記名国債

●請求期間
平成17年4月1日から平成20年3月31日まで(請求期間内に請求を行わないと時効により特別弔慰金を受ける権利が消滅します)

●請求窓口
喜界町役場保健福祉課

0997(65) 1111

国民健康保険証がカード型に変わります

国保の保険証はこれまで世帯単位で発行していましたが平成19年度からカード型になり、個人ごとに発行します。

このカード型保険証への切替えは、毎年各集落で行われる税の申告とあわせて行います。各集落での切替えができない方は、保健福祉課の窓口へお越し下さい。なお切替えには印鑑が必要です。

また国保の保険証は、町内に住所が無い方は加入できません。しかし町外に住所があり、学校に通っている方については特例として加入が認められています。該当する方は在学証明書を提出のうえ保険証を受け取って下さい。

問い合わせ先
役場保健福祉課
TEL0997-65-1111

一般用



退職者用



広報きかい 島外読者の皆様へ

平成19年度分の送料振込用紙を送りますので、郵便局でお振り込みください。

送料は年間1,200円。

広報きかい各都道府県送付人数調べ

No.	都道府県	人数
1	北海道	4
2	青森県	2
3	岩手県	0
4	宮城県	2
5	秋田県	0
6	山形県	0
7	福島県	1
8	茨城県	3
9	栃木県	3
10	群馬県	2
11	埼玉県	64
12	千葉県	30
13	東京都	140
14	神奈川県	62
15	山梨県	1
16	長野県	1
17	新潟県	1
18	富山県	1
19	石川県	0
20	福井県	0
21	岐阜県	0
22	静岡県	2
23	愛知県	14
24	三重県	10
25	滋賀県	4
26	京都府	14
27	大阪府	206
28	兵庫県	128
29	奈良県	13
30	和歌山県	3
31	鳥取県	0
32	島根県	2
33	岡山県	1
34	広島県	1
35	山口県	3
36	徳島県	0
37	香川県	3
38	愛媛県	1
39	高知県	1
40	福岡県	24
41	佐賀県	2
42	長崎県	4
43	熊本県	3
44	大分県	0
45	宮崎県	7
46	鹿児島県	248
47	沖縄県	80
合 計		1091

▽目的
奄美群島出身者およびその子弟で高専・短大・大学および大学院に在学し、成績優秀、心身健全でありながら、経済的な理由により修学困難な者に修学に必要な資金を貸付け、有要な人材を育成する

財団法人奄美奨学会からのお知らせ

町ホームページ
掲示板の取扱について
この掲示板は、皆さまの意見交流、情報交換の場としてご利用ください。掲示板の趣旨にあわなないものは、管理者で削除させていただきますので、ご了承ください。
また、このコーナーでは町からの回答はいたしません。その他、詳細については直接アクセスしていただき「使い方」をご覧ください

喜界町営住宅入居者募集案内

1. 申込受付期間

日時：平成19年3月1日(木)～3月9日(金)

午前9時～午後5時

場所：喜界町役場建設課 (65-1111内線67)

2. 抽選

日時：平成19年3月14日(水)午前10時～

場所：喜界町役場研修室

3. 募集住宅

場所	建設年	構造	広さ	間取り	設備
志戸桶	S52年築	簡平	48.9㎡	3DK	水洗・風呂釜無し
佐手久	S56年築	簡平	60.0㎡	3DK	水洗・風呂釜無し

4. その他

申込・抽選時に直接来庁できない方、その他不明な点等については、役場建設課住宅担当者 (65-1111内線67) までお問い合わせ下さい。

ための制度です。
▽貸与資金および期間は下記のとおりです。
高専・短大・大学生 月額
三万円 (正規の修学期間)

大学院生 月額 三万五千元
(正規の修学期間)
▽お問い合わせ先
財団法人 奄美奨学会
☎ 031326416452

教員住宅空き家情報

現在、喜界町教員住宅において教職員の入居希望がなく、空き家となっている住宅(9戸)があります。これに伴いまして、下記のとおり条件付きとはなりますが、一般の入居も受け付けたいと思いますので、入居を希望される方は、町教育委員会総務課までご連絡下さい。また、住宅によっては入居までに時間がかかる所もありますので早めに手続きをして下さい。

※入居条件

・期限付き入居 (教職員の入居希望がなければ更新可能)

・期限内に教職員の入居希望があった場合、退居

※住宅物件 (9戸) …空き情報については、町ホームページで随時、更新していきます。

場 所	床面積	建築年	入居料/月額	備 考
湾	50㎡	S46	9,200	宮戸住宅
湾	50	S47	9,200	〃
赤連	50	S44	7,200	銀座書店奥
赤連	50	S45	7,200	〃
赤連	50	S45	7,200	〃
赤連	50	S46	9,200	〃
赤連	50	S48	9,200	赤連グラウンド近く
赤連	50	S53	11,300	比嘉建設近く
手久津久	50	S53	11,300	港湾公園横

トイレについては、すべての物件でH20年度迄に水洗化予定 H18. 10. 31現在
なお、詳しいことについては、町教育委員会総務課まで
TEL0997-65-1111 (内55) 又は65-0044 (教育委員会直通)

教育委員会のつばき

寒風ついて消火や実技

文化財防火デー防火訓練



洋服の上着を使った応急担架の作製方の実技指導

ら守るという内容で大島地区消防組合喜界分署と喜界町消防団(阿伝分団)とが連携して訓練に当たりました。

併せて大島地区消防組合喜界分署員による消火実演、応急担架の作製などの実技指導、上原慶三郎文化財保護審議会議長の講話なども行われました。参加者は北風の吹く肌

阿伝子ども会・阿伝校区民および関係機関を含めた50人が参加して一月十四日、住吉神社(阿伝集落)で文化財防火デー防火訓練がありました。文化財防火デーは、昭和二十四年一月二十六日に法隆寺金堂壁画が焼損したのを教訓に全国的に文化財防火運動を展開し、国民一般の文化財保護思想の高揚を図る目的で実施されています。当日は、重要文化財が保管してある住吉神社から出火したとの想定で、火事をいち早く消し止め、文化財を火災か



図書館では毎週土曜日、「おはなし会」を実施しています。この会は、ボランティアグループ「お話しのおコロコロ」のメンバーを中心に、毎週土曜日の午後二時三十分

週末は、ご家族で図書館へ！
そんな思いからつけられた名前です。
現在、年齢も、職業も、国籍も様々なメンバー十五人の会員が、二人一組で、本の読

み聞かせや紙芝居などを行っています。おはなし会の後には、短編映画の上映もあり、「家族で過ごせる楽しい時間です」と、参加される皆さんから喜ばれています。最近はお父さんの参加も増えてきました。なお、会ではメンバーを募集しています。気持ちや伝えたいことを上手に伝える読み聞かせに上手下手は関係ありません。一緒に楽しく本を読める人をお待ちしています。詳しくは図書館職員までお尋ねください。

現在鹿兒島市在住で、本町坂嶺出身の画家・片倉輝男氏(坂嶺)が民話の素朴さを簡潔なタッチで描いた十七点の挿画が、この本に載せられています。今回、片倉輝男氏本人から、その挿画作品十七点と図書五冊の寄贈が、喜界町図書館にありました。ありがとうございます。図書館では、民話関連の図書と一緒に挿画の展示会を開き、多くの方々を鑑賞していただきたいと計画しております。なお『琉球の伝承文化を歩く』は、現在、好評貸し出し中です。ご利用ください。

町図書館へ挿画17点寄贈

『琉球の伝承文化を歩く(3)』喜界島の伝説・昔話』が昨年十一月、三弥井書店(Tel 031345218069)から



寒い中、熱心に実技指導や講話に聞き入っていました。

彼の死後半世紀を経て、経済成長にともなう日常生活の

激変は、口頭伝承文化の決定的な衰弱をまねき、伝承文化を研究する人たちに、「せめて二十年、三十年前に聞き取りしたかった」と落胆の思いを抱かせる現状となっていました。その思いは同時に、伝承の終焉期に何とか間に合えた、という書き留める側の責任をはたし得た安堵感でもありました。島に住む私たちには、書き留められなかった民話、保存されることなく消えてしまった多くの文化・自然遺産への追慕の思いにかられる本でもあります。

喜界歌壇

温暖化の現象にありし今日に
かつての冬の冷気を思ふ

林 蓮香

何事も耐える事のみ多かりき
我が命いまはいとおし

北島 シナ

若やぎしブラウスは娘の贈り
物仕舞い忘るる八十余歳

有村 道子

しめ縄をくぐり今年の平穩を
祈れば空の青透き通る

竹田ヨシ子

時雨きて心底冷える年の瀬に
初春の品メモ見つつ買う

平尾 チヨ

時に弱く時に強い心持つどち
らに軍配あがるや知らず

屋良ミノ子

ご来光に輝く集落の港内に吉
兆のごと海亀泳ぐ

美代 イシ

街路樹のけやき落葉を踏みな
がら上京の身の冷え深みゆく

郡 市子

雨霞風に晒され冷ゆる身も
キビ収獲の心は温し

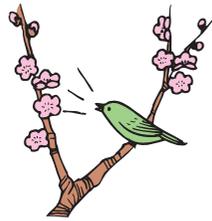
弥島 幸子

くもりいる東京湾の水おもく
遠き故郷の海辺恋しむ

武田 幸子

夕近く調ふお節の煮こぼれの
香りただよい冷えゆく厨

嶺倉 祝子



喜界っ子 全国の舞台へ

昨年11月に鹿児島市で開催された「KKB
陸上フェスタ」駅伝の部で見事優勝を果たした本町の小学生たちが、大阪府で行われる全国大会「全国小学生クロスカントリーリレー大会」に出場します。

大会に出場する児童8人は全国大会への出場が決定した後にもさらに厳しい練習を重ね、着実に力をつけてきており、大会でも上位入賞が期待されます。

大阪近辺にお住まいの方は会場に足を運んで頂き、喜界島民の分まで応援をして下さると幸いです。詳しい事は引率の來和法さんまで。

(役場0997-65-1111)

開催日/3月25日(日) 午前11時から

場所/大阪府吹田市

万博記念公園内特設コース

戸籍の窓

1月届出

こんにちは
赤ちゃん

氏名	保護者	住所
藤田 悠矢	孝一郎	中里
平 慎之介	康之	赤連
前川 心音	清敏	赤連
瀧元 楓	洋平	中里
西俣 怜	智成	赤連
岩川 竜武	武広	赤連

いつまでも
お幸せに

氏名	住所
中督 洋志	小野津
福原 奈美	小野津
勝岡 大喜	小野津
堀 郁恵	赤連
野崎 拓司	赤連
三原はるみ	坂嶺

ごめい福を
お祈りします

氏名	住所
湾 中村 イク	72才
佐手久 萩原 安典	70才
大朝戸 福山 菊野	81才
嘉 鈍 濱川 イシ	98才
小野津 前田 チヨ	99才
赤連 黒田 豊	14才

STOP! 赤土流出

「珊瑚礁の美しい海」は、古来、奄美の人々の日々の営みに深く関わり、限りなく豊かな恵みと幸せをもたらすものとして大切に守られ続けてきました。また、新しい世紀に入り、奄美の豊かな自然環境に対する関心はますます高まっています。海や川を、赤土等の流出からまもり、次の世代に引き継ぐことは、この時代に生きる私たちみんなの願いです。公共工事、民間の開発行為、農業・・・様々な場面面で、「土」を動かすことがあります。発注者、受注者、工事現場で作業する人、耕作する人・・・関係する一人ひとりが、みんなの願いを形にする責務を担っています。

農家のみなさんへ

農地は、広い面積を一度に耕起するため、その直後や作物が生育するまでの期間が裸地状態になり、まとまった雨が降ると土が流出しやすい状態になります。農地から流出防止は、奄美全域のサンゴ礁などの豊かな自然環境を守ることでなく「土づくり」や作物生育促進につながり、農業の生産性を高めることにもなります。以下のことに注意しましょう！
耕起後は、できるだけ早く作物を栽培し、次の作付けまで期間があるときは、緑肥作物栽培して裸地期間を短くする。沈砂地や排水路が機能するように、サトウキビのハカマなどを取り除く。
問い合わせ先：喜界町土砂流出防止対策推進協議会（事務局：役場産業振興課）

社協だより

■香典返し

氏名	住所
佐手久 萩原 勤	72才
佐手久 行 安則	70才
湾 中村 照彦	81才
赤連 黒田 百代	98才
小野津 卷 芳江	99才
早町 榮田 義稔	14才
中里 吉原 敏子	
愛知県在住 福山美和子	

.....喜界町の推計人口.....

(平成19年1月31日現在)

世帯数	3,764戸 (-9)
人口	8,500人 (-8)
男	4,010人 (-1)
女	4,490人 (-7)
—— () は前月比 ——	